

## コロンビアでの日本型音楽教育導入に関する事業が 文部科学省「日本型教育の海外展開（EDU-Port ニッポン）」 応援プロジェクトに採択

ヤマハ株式会社（以下、当社）が今後展開を予定している、コロンビア共和国（以下、コロンビア）での「初等教育への日本型音楽教育導入事業」が、文部科学省による「令和5年度第2回日本型教育の海外展開（EDU-Port ニッポン）応援プロジェクト」の一つに選ばれました。なお、「EDU-Port ニッポン」の公募事業への採択は、2016年度、2018年度のベトナムでの事例、2020年度のエジプトでの事例、2022年度第1回のエジプト及びブラジルでの事例、2022年度第2回のインドでの事例に続いて、今回が7件目<sup>\*1</sup>となります。



「EDU-Port ニッポン」は、関係府省や国際協力機構（JICA）、日本貿易振興機構（JETRO）、地方公共団体、教育機関、民間企業、NPOなどが協力して、世界から高い関心を集めている日本の教育を官民協働のオールジャパンで海外展開を推進していく事業です。このたび、当社の取り組みが「令和5年度第2回 EDU-Port ニッポン 応援プロジェクト」として選定されたことを受け、成果や課題について文部科学省とも検証・共有しながら日本型教育の海外展開を進めていきます。本事業では、コロンビアの公立小学校の児童に対してリコーダーを使った日本型音楽教育のパイロット授業を実施します。授業では日本型音楽教育の特色である4分野の1つ「器楽」をメインに用いつつ、「歌唱・鑑賞・音楽づくり」も併せて実施します。また、ペアワークなどの共同での活動や探究活動を多く取り入れ「主体的・対話的で深い学び」を実践することで、海外での日本型教育の認知度向上と国際化に寄与します。さらに、全ての年代に適した教育と評価のサービスを展開する Institution for a Global Society 社（以下、IGS 社）と協業し、日本型音楽教育が児童のどのような「非認知能力」を育むことができるのか、IGS 社が提供する児童・生徒向け非認知能力可視化ツール「Ai GROW（アイ・グロー）」で計測を行います。これらの活動を通じて、日本型音楽教育の有効性の検証、エビデンスの収集、そしてコロンビアの公立学校における教育の質の向上を目指します。

### <スクールプロジェクトについて>

当社は、これまで総合楽器メーカーとして、音楽・器楽を通じた教育のメリットを世界各地の音楽教育現場に広めてきました。その中でも2015年より新興国を中心に展開している「スクールプロジェクト」は、音楽・楽器の楽しさを伝えるため、公教育における音楽と楽器を使った活動の普及を目指した事業／プロジェクトです。これまでにマレーシア、インドネシア、ベトナム、インド、ブラジル、アラブ首長国連邦、エジプトの7か国累計296万人（2023年9月末）の子どもたちに音楽・楽器演奏を楽しむ機会を提供し、音楽・楽器演奏を楽しむ環境づくりを支援してきました。

本活動では、持続可能な開発目標（SDGs）の目標4「質の高い教育をみんなに」、目標10「人や国の不平等をなくそう」、目標16「平和と公正をすべての人に」、目標17「パートナーシップで目標を達成しよう」への貢献、音楽教育を通じた子どもたちの非認知能力の育成、そして各国の教育事情に寄り添った音楽の普及活動におけるビジネスモデルの策定を目指します。

### <ご参考>

- ・文部科学省「日本型教育の海外展開（EDU-Port ニッポン）」公式サイト：<https://www.eduport.mext.go.jp/>
- ・文部科学省「令和5年度第2回日本型教育の海外展開（EDU-Port ニッポン）応援プロジェクト」：<https://www.eduport.mext.go.jp/csearch/20240118-9609/>
- ・ヤマハ株式会社「スクールプロジェクト」：[https://www.yamaha.com/ja/about/activities/school\\_project/](https://www.yamaha.com/ja/about/activities/school_project/)

※1 ヤマハニュースリリース（2016年11月28日） 文部科学省 「日本型教育の海外展開事業」（EDU-Port ニッポン）パイロット事業への参画について：[https://www.yamaha.com/ja/news\\_release/2016/16112801/](https://www.yamaha.com/ja/news_release/2016/16112801/)

ヤマハニュースリリース（2018年10月5日） ベトナムでの「器楽教育」定着化に関する施策が、文部科学省 「日本型教育の海外展開推進事業（EDU-Port ニッポン）」のパイロット事業に採択：  
[https://www.yamaha.com/ja/news\\_release/2018/18100502/](https://www.yamaha.com/ja/news_release/2018/18100502/)

ヤマハニュースリリース（2020年6月26日） エジプトでの「器楽教育」導入に関する施策が文部科学省 「日本型教育の海外展開推進事業（EDU-Port ニッポン）」のパイロット事業に採択：  
[https://www.yamaha.com/ja/news\\_release/2020/20062602/](https://www.yamaha.com/ja/news_release/2020/20062602/)

ヤマハニュースリリース（2022年7月12日） エジプト・ブラジルでの音楽・器楽教育導入に関する事業が文部科学省 「日本型教育の海外展開（EDU-Port ニッポン）」 応援プロジェクトに採択：  
[https://www.yamaha.com/ja/news\\_release/2022/22071201/](https://www.yamaha.com/ja/news_release/2022/22071201/)

ヤマハニュースリリース（2022年12月23日） インドでの音楽・器楽教育導入に関する事業が文部科学省 「日本型教育の海外展開（EDU-Port ニッポン）」 応援プロジェクトに採択：  
[https://www.yamaha.com/ja/news\\_release/2022/22122301/](https://www.yamaha.com/ja/news_release/2022/22122301/)

Institution for a Global Society 社 <https://i-globalsociety.com/>

Ai GROW <https://www.aigrow.jp/>



We support the Sustainable Development Goals

\*文中の商品名、社名等は当社や各社の商標または登録商標です。

\*掲載情報はすべて発表日現在のものです。発表日以降に変更となる可能性もありますので予めご了承ください。

---

■ 報道関係の方のお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 担当：藤原

TEL. 03-5488-6605

ウェブサイト [https://www.yamaha.com/ja/news\\_release/](https://www.yamaha.com/ja/news_release/) (取材申し込みや広報資料請求が可能です)

---